

-----10月26日-----

今週のアウトルック(10/26～10/30)

先週はドル円、クロス円ともに強い円安トレンドを思わせる動きでした。例年であればこの動きが12月初旬あたりまで続く傾向が強いのですが、今年は判断が難しい状況にありそうです。

ドル円は9月の高値である93円付近まで戻ってきています。ここを抜けると95円、あるいは98円あたりまでの戻りはありそうな気配ですが、状況的にはドルが弱い状況には変わりはなく、このまま上昇トレンドを継続するには何か別の材料が必要な感じです。

反対に円の戻り売り状況に変化、あるいはリスク回避傾向が再び強くなるようであれば、円高傾向に逆戻りということもあるように考えています。具体的には日本、米国の企業の間接決算、来年の決算見通しに大きく動かされることとなりそうです。

ドル円の予想レンジは90円から95円で考えています。

ユーロ円はユーロドルの上昇に支えられて、上昇トレンドを固めるような動きでした。ただユーロドルも節目となる1.5付近でレジスタンスに阻まれている様子です。ユーロ円も140円台にのるにはまだ力不足といった感じです。もう一つ大きな材料がなければ、再びユーロ安へ転じる可能性もあるように思います。予想レンジは135円から140円です。

ポンド円は、マクロ指標の改善期待と利益確定による買い戻しからの一時的な上昇トレンドは少し落ち着いた感じがします。155円を超えて160円を目指すような状況になるには別の材料が必要なように思います。今週は再び140円を目指す状況になるのではと考えています。予想レンジは145円から153円です。

全般的には企業の決算予測等に左右されそうな週となりそうですが、取引量が少ないため、トレンドの逆を突いた仕掛け的な動きにも警戒が必要ないように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。